



郡中二つ目の合い言葉「郡中ビレッジ 美・礼・時」の「時」は、 これからの「時」代を生き抜くための学力対策と学力定着です!



現在の社会状況

- 情報化・AIの台頭 ○グローバル化
- 少子化・高齢化の進展
- 労働人口の減少
- 社会保障制度の存続困難
- SDGs=2030年までに解決すべき17の目標と169のターゲット ○ポピュリズムの台頭
- ロシアによるウクライナ侵攻
- コロナウイルス感染症等の新たなる危機



様々な課題が山積する先行き不透明な未来においても、多様な人々と協働する中で自分なりの答えを創造し、持続可能な社会を作り上げることのできる力を生徒一人一人に育むことが大切なのです。

そのような目的達成のために登場したのが、全国の全ての中学校で令和3年度から実施されている「新学習指導要領」なのです!

今回の新学習指導要領では**2030年を見通して将来の社会を作っている生徒たちを育てるという教育の新しい大きな枠組が示されています。**

そこで郡中学校では、右に示す「3つの資質・能力」を生徒一人一人に育むため、全ての生徒に対して「**主体的・対話的で深い学び**」を実現できる授業改善研究に全職員が一丸となって取り組んでいます。

そして、今回の「新学習指導要領」では、これからの生徒たちが身に付けなければならない「3つの資質・能力」を下記のように示しています。

研究主題 「自ら学びに向かう生徒の育成」 ～探究的な学びに導く授業と学習課題のあり方～

各種学力検査の結果から、本校生徒の実態を①学力の二極化が起こっている。②家庭学習の取組が不十分。③既習事項の定着や活用が不十分。と判断し、その改善に向けて、毎時間の授業の中で導入における「めあて」、展開における「深める」、終末における「まとめ」の場面を設定し、そのねらいのもとに日々の授業実践に取り組んでいます。



めあて

深める

まとめ

本時で何を学ぶのか(めあて=学習課題)を生徒にしっかりと捉えさせる。

自分の考えを持つ場面や他者と対話する場面を設け、自分なりの解決方法を深める中で、本時の学習課題に取り組ませる。

授業を通して生徒に「何がわかったのか」「どんな変容があったのか」「もっと考えたいこと」について自覚させる場面です。

資質・能力の三つの柱

学究人生や社会に生かされる
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く
知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

保護者の皆様へ 新しい学年のスタートの中で、家庭学習の習慣化へのご協力をお願いします!



中学校の学習では、予習と復習が大切であり、その為の学習時間を確保する「家庭学習の習慣化」がとても重要になってきます。また、この「家庭学習の習慣化」がお子様方の進路実現に大きな力を与えてくれると共に、その確立のためには、学年・学級が新しくスタートするこの春の時期が有効だと言われています。ご家庭でも、お子様方の将来の夢や希望について話題にさせていただき、その実現のための「家庭学習の習慣化」に向けて、しっかりサポートいただければ幸いです。よろしくお祈りします。以下に「家庭学習の習慣化」に向けてのPOINTを記載しました。ご一読下さい。

「家庭学習の習慣化」に向けてのPOINT

- 予習は「授業を理解しやすくする」のに役立ち、復習は、「授業で理解したことを自分の学力(考察力や知識)にする」のに役立ちます。そして、どちらにも言えることは「継続は力なり!」です。毎日の家庭学習を継続させる中で、確かな学びの力を身につけていきましょう。
- 家庭学習の効果的な取り組み方
- ①宿題から復習の時間へと、学習の幅を広げましょう。
- ②机に向かったら、すぐに勉強を始めましょう。
- ③今、長時間費やしていることを勉強時間にあててみましょう。

負けられない戦いがそこにある!

計画的な学習の中で、テスト対策しっかり取り組んでいきましょう。

4月19日(火) 3年生全国学力学習状況調査
(国語、数学、理科)

2年生長崎県学力調査
(国語、数学)

1年生課題テスト

4月20日(水) 3年生長崎県学力検査
(英語)





令和4年度の郡中学校の教育スタッフは総勢で54名です！
このメンバーで力を合わせて郡中学校の大切な生徒たちをしっかりと育てていきます。
合い言葉は「郡中ビレッジ 美・礼・時」そして、「チーム郡 思いを力に！」
どうぞよろしくお願ひします。

令和4年度 郡中学校 教職員一覧

担当	第1学年		第2学年		第3学年		職名	氏名	教科
	氏名	教科	氏名	教科	氏名	教科			
学年主任	松尾 雅美	国語	小川 敦史	理科	藤井 範秋	美術	校長	松崎 大樹	理科
1組担任	森竹 恭眞	社会	太田 綾実	国語	松下 昂平	社会	副校長	本多 博	理科
2組担任	稲田 李月	英語	若松 恭介	保体	前野 吏美	英語	教頭	片山 義彦	理科
3組担任	兼松 諒	英語	山口 久仁子	保体	田口 佐代子	国語	主幹教諭	内山 達	社会
4組担任	塩見 友子	数学	松尾 頼亜	数学	早川 尚希	数学	教務主任	杉本 秀樹	技術
5組担任	森田 幸太	保体	宮原 咲英	音楽	平川 智佳子	英語	通級指導教室	高橋 由紀子	
6組担任	石橋 麻衣子	美術	田尻 颯大	英語	平野 秀憲	保体	養護教諭	荒木 誠子	
ひだまり学級			卜部 美樹	保体	卜部 美樹	保体	養護教諭	梶原 厚子	
こもれび学級	山下 由瑞子	音楽	山下 由瑞子	音楽			事務主任	塚原 ひろみ	
そよかぜ学級	後藤 智紀	技術	後藤 智紀	技術	後藤 智紀	技術	事務主査	佛田 秀治	
副担任	中村 貴子	音楽	高瀬 佐奈恵	国語	北口 洋子	家庭	事務職員	山崎 庸子	
副担任	久保 鉄男	技術	松岡 直輝	社会	増田 弘実	数学	事務補助	永田 啓子	
副担任	山口 美貴	理科	赤木 奎介	数学	木村啓介	理科	学校用務員	松尾 清美	
ALT	ザック先生・ロニ先生・ビリー先生						心の教室相談員	土井 洋子	
SC(スクールカウンセラー)	森田 里美						学力向上補助員	川上 玲	
	教育目標 「自ら行動、達成して感動」 校訓 「自主・自律・連帯・創造」						学校司書	穴戸 倫子	
							スクールサポーター	伊藤 尚美	

令和4年度 郡中学校 部活動顧問 (担当者) 一覧



チーム郡 思いを力に

「選手生活の中で
9000本以上のシュートをミスした。300回近く
試合に負けた。26回ウイニングショットを任せ
られ、失敗した。人生の中でなんどもなんども繰り
返し『私は失敗した』。それが私が成功した理
由だ。」
マイケル・ジョーダン

NO	部活名	顧問	顧問	NO	部活名	顧問	顧問
1	野球	早川 尚希		12	卓球(男)	松岡 直輝	中村 貴子
2	ソフトボール	田尻 颯大	山下 由瑞子	13	卓球(女)	稲田 李月	平川 智佳子
3	ソフトテニス(男)	増田 弘実	木村 啓介	14	陸上	田口 佐代子	赤木 奎介
4	ソフトテニス(女)	兼松 諒	高瀬 佐奈恵	15	水泳	久保 鉄男	北口 洋子
5	サッカー	平野 秀憲	内山 達	16	剣道	杉本 秀樹	
6	バスケット(男)	松尾 頼亜	卜部 美樹	17	柔道	高橋由紀子	
7	バスケット(女)	若松 恭介	塩見 友子	18	吹奏楽	宮原 咲英	森竹 恭眞
8	バレーボール(男)	松下 昂平	山口 久仁子			前野 吏美	
9	バレーボール(女)	森田 幸太	松尾 雅美	19	美術	藤井 範秋	
10	バドミントン(男)	後藤 智紀	小川 敦史	20	空手	石橋 麻衣子	
11	バドミントン(女)	太田 綾実	山口 美貴	21	郷土史クラブ	小川 敦史	
				22	新体操	石橋 麻衣子	